

もいのにぎわい通信

2024 年 12 月 22 日 活動報告(井戸掘り)

.....

日時：2024 年 12 月 22 日（日）8：30～16:30

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 5～11℃ 湿度 49% 風向 北北西 風速 3.7m/s

参加者：14 人：子供 0 人、大人 14 人（内土地改良区 0 人）

■活動

.....

8：30 集合

井戸掘り作業開始

除草作業、枝打ち

10：30 休憩

枝打ち、井戸掘り作業再開

12：30 昼食

井戸掘り

木にマーキングテープを巻く

16：30 片付け・解散

■活動報告

今年も残り少なくなってきましたが、最後となる森の活動が井戸掘りでした。

安房高校の生物部顧問の安齋先生と古市先生と 8 名の生徒さんが冬休み前に来てくれました。

しかも、日が短いこの時期少しでも作業時間を取りたいと館山から一時間も早く到着されました。

また、傅さん（ふうさん）も貴重な休みを返上して井戸掘りに力を貸してくれました。

安齋先生が用意された新兵器は、滑車に取り付けたロープに単管パイプの杭（約 2m）を長さ 11m の塩ビ管の中に落とすというものでした。生徒さんがロープを引き放すとストンと勢いよく落ちて地面の底を砕きその威力は凄くて今度はロープをみんなで引っ張っても杭は抜けない。そこで、チェンブロックを使って無事引っ張り上げました。チェンブロックを生徒さんが使い方こなせていたのに感心しました。

このまま順調な作業と思われましたが、水をくみ上げる道具のパイプが途中で折れてしまったのにはとても不安になりました。塩ビ管のどのあたりで折れているのか携帯のライトで照らして覗いたり懐中電灯で照らしてみたり……。せっかくここまで苦労して掘り進んできたのに、と焦るばかり。

このピンチを安齋先生は、ササッと折れた方の棒に尖がった木の棒をつないで、2, 3m 下の塩ビ管の中にある棒に差し込みうまく引き上げることに成功できたので、ホッと胸をなでおろしました。

今日は、地面の底を砕いて砂をかき、砂と泥のくみ上げを繰り返して頑張ったお陰で深さ 11 メートルまで到達しました。有難うございました。大変お疲れ様でした。

井戸掘り状況を見守りながら金井さんと Mr. 星野さんで刈払機を使い除草作業及びノコギリで枝の剪定を実施しました。

午後からは金井さんと星野夫婦の 3 人で来年 2 月に千葉市森林環境整備作業で専門業者が森に入るこ

とになっているので、伐らずに残しておいてもらいたい木に黄色いマーキングテープを巻きました。ちなみにピンク色のテープは、市に依頼した伐採予定の木です。

いよいよ、水が出るのが待ち遠しくなってきました。

記録: 星野 静枝

.....

お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>



井戸掘り作業風景





